

報 告 書 資 料

東和地域開校準備委員会に係る専門部会の設置について

東和地域開校準備委員会（以下「委員会」という。）は、登米市開校準備委員会設置要綱（以下「要綱」という。）第9条第1項の規定に基づき、東和地域における統合小学校の開校について、具体的な事項を協議及び検討するため、下記のとおり専門部会（以下「部会」という。）を設置する。

1 部会の名称及び協議・検討事項**(1) 学校運営部会**

- ① 引越しの計画・準備
- ② 教材、備品等の整理
- ③ 市費及び各種会計の計画調整
- ④ 運動着などの学用品
- ⑤ 新入生用品や教材の統一
- ⑥ スクールバスのルート、停留所検討

(2) 教育課程部会

- ① 教育目標の作成
- ② 教育計画の作成
- ③ 教育課程の作成
- ④ 学校行事の検討
- ⑤ コミュニティ・スクールに関すること
- ⑥ 職員クラブに関すること

(3) 交流事業・開校記念行事部会

- ① 交流事業の計画・実施
- ② 開校記念行事の検討

(4) P T A部会

- ① 統合小学校のP T Aの規約、役員等の検討
- ② 統合小学校のP T A行事の検討
- ③ 統合する各小学校のP T Aの解散

2 部会員

部会員は、各小学校の校長、校長が指名した教職員、P T Aから選出された保護者及びその他各小学校の校長が必要と認める者とする。ただし、校長が部会員となるのは、各小学校の校長が必要と認める場合に限る。

3 部会長、副部会長及びその他の職

- (1) 部会には、部会ごとに部会長及び副部会長を置き、部会員の互選により選出する。
- (2) 部会長は、部会を総括するものとし、副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。
- (3) 部会には、部会ごとに庶務担当者を置く。

4 部会の会議

- (1) 部会の会議は部会長が招集する。ただし、設置後最初の会議はこの限りではない。
- (2) 部会の会議は部会長が議長となる。
- (3) 部会長の要請があった場合又は教育委員会が必要と判断した場合は、説明員を出席させることができるものとする。

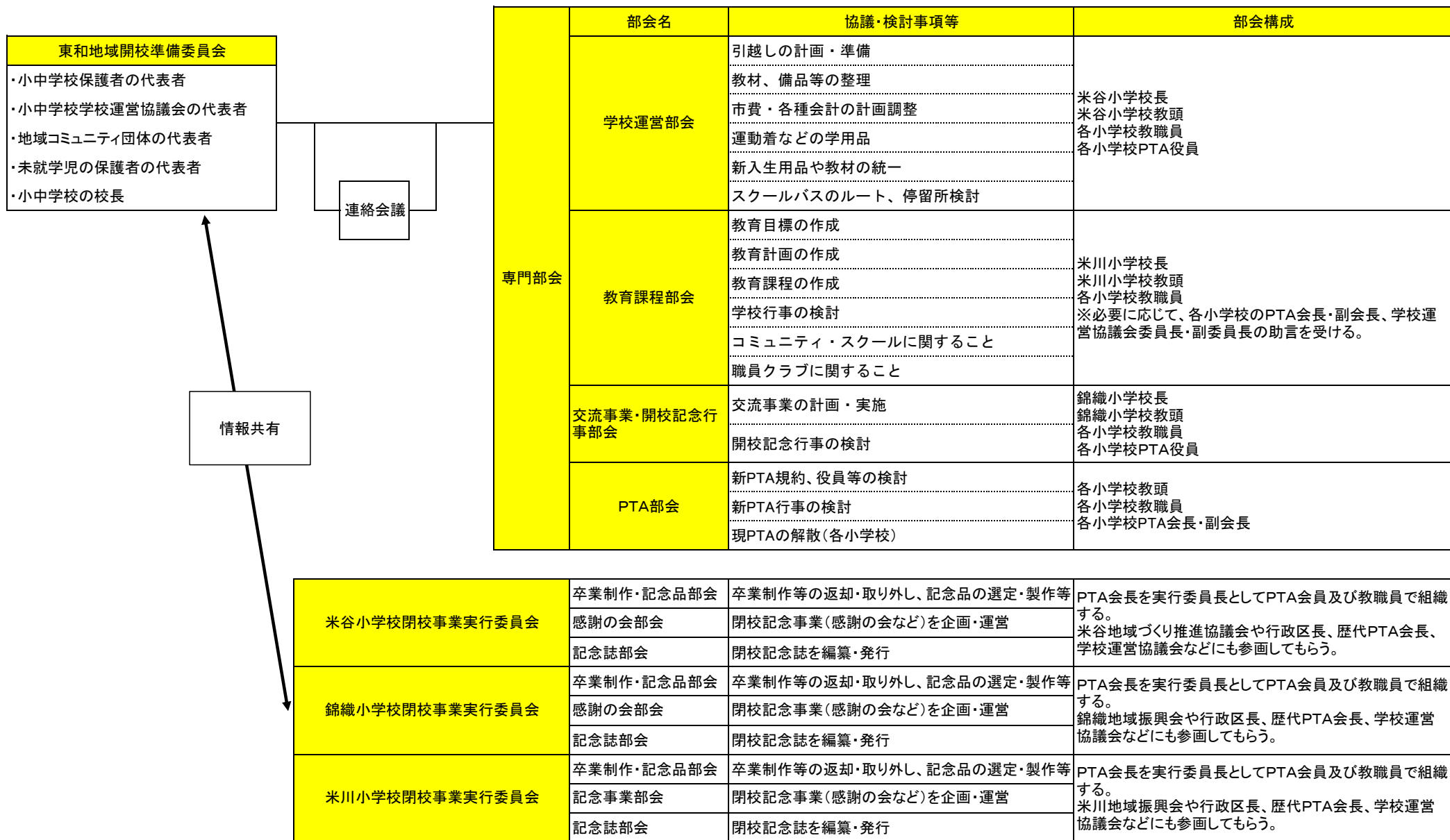
5 連絡会議

- (1) 部会間の情報共有や検討事項の調整が必要な場合、連絡会議を開催する。
- (2) 連絡会議は、各小学校の校長、部会長、幹事で組織し、幹事は各小学校の教頭とする。
- (3) 会議は、幹事が調整の上、開催し、議長は各小学校の校長の輪番とする。

6 委員会への報告

- (1) 要綱第9条第2項の規定に基づき、協議及び検討の結果を委員会に報告する。
- (2) 報告は書面によるものとし、各部会から指定の報告様式に関係資料を添付し、委員会に提出する。
- (3) 報告内容に係る委員会での意見や質問は、教育委員会から各部会長に伝達する。
- (4) 連絡会議を開催した場合にも、同様に報告することとする。
- (5) 部会が委員会に意見を求める場合には、報告様式に意見集約の旨を記載し、教育委員会において、委員会の意見を聴取し、部会に報告する。

東和地域開校準備委員会における専門部会等の組織



東和地域統合小学校の学校づくりに関する意見募集結果

1 募集期間

令和5年1月19日(木)から2月17日(金)まで

2 応募者数

区分	応募総数	左記のうち有効数	左記のうち無効数
児童・生徒	0	0	0
一般	10	10	0
計	10	10	0

3 意見の募集結果

意見の区分	意見等
目指す学校像 (どのような学校にしたいか)	(文部省の教育要領と通達ではなく)目の前の子供を中心に考える学校 子供が誰しも持っている成長意欲を、学びと成長に変える学校 地域に開かれたボーダレスな学校(統合しても少子に変わらない中で、地域が関われる事、支え合える事は、地域にとっても明るい風の一つと思います。) 制約やルール少なく、先生と生徒が横並び(対等)な関係 地域と連携し、子どもの顔が見える開かれた学校 東和の自然を愛し、自然に調和した活動を積極的に行える学校 思いやりある学校 先生と保護者、子供の信頼関係を築き、先生も子供も毎日進んで登校したいと思える希望と活気のある学校 自然豊かな東和町にある小学校という良さを最大限に生かし、こどもたちの心身の成長を環境を通して育むことのできる学校 夢を語り合い、たくましく、活力あふれる学校 東和町の風土(自然・里山・農)に触れる機会が多い 自分の願いや夢を現実にすることが出来る子供の育成 子供達が不安なく、安心して通える学校 学校生活を通し、勉強だけではなく、社会に出ていく上での礎となることを学んでほしい
目指す児童像 (どのような子どもに育てほしいか)	自信を持てる子供 よき友と共に(切磋琢磨し)、自ら学ぶ子供 自分軸を持ち、他軸も尊重できる子 生き抜く力をもてる子 人と人とのつながりや、地域の文化を大切にはぐくめる心優しい児童 お互いを思いやれる「すなお」な児童 文化や歴史を継承できる児童 たくましい児童 相手のことを尊重し、思いやりのある子 友達を大切に、自分も大切に楽しく学校に通う子供 優しくたくましい子供 自然豊かな環境のなかで様々なことを吸収し自ら感じ自ら学ぶ子ども 感謝の心を持ち、互いに尊重し合い、協力と共に互いに高めあおうと努力する子供達 伸び伸びと開放的な明るく元気な子供像 学びに向かう子ども 新しいことに挑戦して、切り開いていく勇気 学ぶことの意味を知り、主体的に動ける 思いやりを持ち、人の気持ちを考えられる

意見の区分	意見等
統合校に望むこと (取り組んでほしい活動、重視してほしい教育)	伊那小学校、こどもの村学園のような学校が近くにあったら通わせたいです。 生徒主体の学び、探求、体験、実験などのフィールドワークに重きを置いて欲しいです。そこに教科カリキュラムの後づけができるのでは？「楽しい上に覚えてた」の様な学び方が一番と思います。(まだやわらかな世代なので尚のこと)
	東和の自然豊かな特色や伝統的な文化・学びを活かしていける活動 「緑の少年団の活動」まいたけ栽培や販売などの活動 全校生徒で参加している新たな森林作りなどの活動
	東和町に根ざした文化・伝統・自然環境を十分に取りこんだ活動 水かぶり・隠れキリスタン・ゲンジボタル・まいたけ・蚕飼山・北上川・三滝堂・かぐら・不老仙館・森・水・たいこ
	小学校の校歌に東和中学校の校歌を、歌詞の校名のところだけをかえ、他の詞や曲を校歌としてはどうか。いずれ無くなる東和中学校の校歌を小学校に継承していくことで、親、祖父母として長い歴史を紡いできたものを歌い続けて欲しい。
	3校の伝統や良いところを引き継ぎつつも、子ども達や保護者、先生方が、東和地区の新しい自分たちの小学校であると思えるスタートとなるよう配慮をお願いしたい。
	緑の少年団の活動や田植え踊りについては、学年別でも良いので、取り組みを継続して欲しい。古い歴史や伝統を守っていくことも大切であると思う。
	東和中学校の校舎を使用するので、中学生との交流の機会を設けていただけると良い。
	地域や保護者の意見を吸い上げながら進めて欲しい。
	登下校時の安全面等の不安の声をよく聞きます。事故が起こってからでは遅いので、予算が無いと言わず安全面には予算を追加してほしい。周辺に建物も少なく人の目が届きにくい所なので、今の時代、防犯面も整えていただきたいです。
	3校が合併したことを良い意味で生かしてほしい(子ども同士が多様性を感じ人間関係を広げていくこと、3校それぞれの地域の良さを学び合うこと)
	米谷小学校の「青い目の人形」、錦織小学校の「嵯峨立甚句」、米川小学校の「緑の活動」等、伝統や環境、文化を生かした地域の良さを取り入れてほしい。
	お互いの意思を尊重し合えるグループ学習
	自然と触れる校外学習(農・里山体験等)
	障害のある児童も自然に学習し合える(助け合える)学校環境
	あいさつがきちんと出来る
	思いやりがある
	前向きにチャレンジする心を育てる
	子供達の人数が少なくなったというマイナスの統合理由だけではなく、そのかわりの新しく地域特性を活かした学習を取り入れて欲しい。東和であれば農業、林業、個人で頑張っているお店さんもいるので、そういう方々と一緒に学ぶ機会を増やし、外部からの人を受け入れられることも視野に活動していただくことを願う。

東和地域統合小学校の校名(案)募集結果

1 募集期間

令和5年1月19日(木)から2月17日(金)まで

2 応募者数

区分	応募総数	左記のうち有効数	左記のうち無効数
児童・生徒	116	114	2
一般	16	15	1
計	132	129	3

※1) 無効については、複数応募による応募者重複が2人、校名(案)の無記入が1人

※2) 一般の応募方法別・年代別の内訳は以下のとおり。

応募方法	年代	10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
小中学校を通して応募		0	0	1	4	7	0	0	0	12
保育園・こども園で回収		0	0	0	2	0	0	0	0	2
回収箱(総合支所、各公民館)		0	0	0	0	0	0	0	2	2
FAX		0	0	0	0	0	0	0	0	0
電子メール		0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		0	0	1	6	7	0	0	2	16

3 校名(案)の募集結果

※応募者総数順(同数のものはふりがなの五十音順)

No.	統合校の校名(案)	校名(案)ふりがな	応募者数	内訳		割合	区分別		順位	区分別	
				児童・生徒	一般		児童・生徒	一般		児童・生徒	一般
1	東和	とうわ	83	72	11	64.3%	63.2%	73.3%	1	1	1
2	三滝堂	みたきどう	2	2	0	1.6%	1.8%	0.0%	2	2	6
3	あかるい	あかるい	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
4	織米	おりよね	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
5	かわい	かわい	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
6	がんばれ	がんばれ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
7	北上	きたかみ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
8	元気いっぱい	げんきいっぱい	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
9	光東和	こうとうわ(ひかりとうわ)	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
10	谷川織	こくせんしき	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
11	米錦川	こめにしがわ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
12	坂野上	さかのうえ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
13	山河	さんか	1	0	1	0.8%	0.0%	6.7%	3	43	2
14	三校合同東和	さんこうごうとうわ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
15	自然	しぜん	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
16	新花	しんか	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
17	大和	たいわ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
18	東織	とうおり	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
19	とうわ	とうわ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
20	東和総合	とうわそうごう	1	0	1	0.8%	0.0%	6.7%	3	43	2
21	東和第一	とうわだいいち	1	0	1	0.8%	0.0%	6.7%	3	43	2
22	東和統一	とうわとういつ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
23	東和統合	とうわとうごう	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
24	東和蛭	とうわほたる	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
25	登米	とめ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
26	なかよし	なかよし	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
27	にこにこ	にこにこ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
28	錦米	にしきまい	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
29	虹の森	にじのもり	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
30	ねこ	ねこ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
31	米織川	まいおりかわ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
32	米錦米東	まいにしきよねとう	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
33	米々	まいまい	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
34	米谷錦織米川	まいやにしきおりよねかわ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
35	三つ	みつ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
36	みんなの	みんなの	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
37	森の音	もりのね	1	0	1	0.8%	0.0%	6.7%	3	43	2

No.	統合校の校名(案)	校名(案)ふりがな	応募者数	内訳		割合	区分別		順位	区分別	
				児童・生徒	一般		児童・生徒	一般		児童・生徒	一般
38	山川	やまかわ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
39	豊か	ゆたか	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
40	米織	よねおり	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
41	米川	よねかわ	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
42	米錦谷	よねにしきや	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
43	わくわく	わくわく	1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
44	新時代		1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
45	東和四葉		1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
46	錦谷		1	1	0	0.8%	0.9%	0.0%	3	3	6
	計		129	114	15						

東和地域統合小学校の校名(案)募集結果(応募理由)

※応募数順

No.	統合校の校名(案)	校名(案)ふりがな	応募者数	理由 (●特に多かった理由(10人以上)、○2人以上の理由)
1	東和	とうわ	83	● 東和地域の(統合)小学校だから。 ● 東和地域の小学校が一緒になるから。 ○ 東和(町、地域)だから。 ○ 東和地域の3校が統合するから。 ○ 中学校が東和(中学校)だから。 ○ 分かりやすい。(覚えやすい、なじみがある) ○ 東和(中学校)という名前を残したいから。 ○ 自分が住んでいる地域だから。 ○ 東和町に暮らす小学生が集まって学ぶ学校だから。自分が住む町の名前を大切にしたいから。 ○ 東和中学校の場所に小学校ができるため。 ・ 米谷小学校、錦織小学校、米川小学校は東和町にあるから。東和町の名前の由来、「川の東側が平和であるように」という意味を込めたいから。 ・ 東和のままでいいから。 ・ 登米市東和町の東和をもとにして考えた。 ・ 東和3校が仲良く学校生活を送れるようにと思ったから。 ・ 東和にしたかったから。 ・ 東和町域の統合であり、地域の名前を後世に残した方がよいと思うから。 ・ 東和地区に残っていく学校であるから。 ・ 校舎が一緒に、米谷小学校などだと偏りが出ると思ったから。 ・ 3つの町がそろって東和なので団結という意味で東和にした。 ・ なんとなく。 ・ 東和中学校と同じ名前のほうが、周りの人に覚えてもらいやすいから。 ・ 東和中学校が3校集まって成り立っているので小学校もその形でやってほしいから。 ・ 地区をまとめて、東和小学校。 ・ 東和中学校も3校からの中学生だから小学校も同じで良いと思った。 ・ 米谷・錦織・米川小学校が統合するということで、なじみのある東和を使った方がいいと思ったから。 ・ 市全体で分かりやすい校名が良いと思う。 ・ 地域の象徴として残し続けたい名称である。(いずれ中学校も無くなることから。) ・ 頭に浮かんだ名前が東和という名前だったから。 ・ 東和に一つだけの小学校だから。 ・ 東和地域がまとまるので、わかりやすく東和町の小学校と一目でわかるように。
2	三滝堂	みたきどう	2	・ 夏はいろいろなところから人が多く集まるし、道の駅もあり有名だと思うから。 ・ 三滝堂の魅力を伝えていて、かっこ良かったから。
3	あかるい	あかるい	1	・ いつもみんな元気であかるいから。
4	織米	おりよね	1	・ 錦織の”織”も入っているし、米川と米谷の”米”も入っているから。
5	かわい	かわい	1	・ かわいいし、すてきだし、立派な小学校って感心できるから。
6	がんばれ	がんばれ	1	・ すぐにくじけない小学校になってほしいから。
7	北上	きたかみ	1	・ 北上川があるから。
8	元気いっぱい	げんきいっぱい	1	・ 元気がいいしなかよしだから。

No.	統合校の 校名(案)	校名(案) ふりがな	応募 者数	理由 (●特に多かった理由(10人以上)、○2人以上の理由)
9	光東和	こうとうわ (ひかりとうわ)	1	・ 光かがやく子供があつまって、光かがやく学校になってほしいから。そして、光かがやく東和になってほしいから。
10	谷川織	こくせんしき	1	・ 米谷小と錦織小、米川小の名前をそのまま使った方が、伝統を引き継げると思うし、一つ一つの学校の一文字が入っていたほうが新鮮でいい。また、卒業生もうれしいと思う。
11	米錦川	こめにしがわ	1	・ 米谷と錦織と米川が合わさった小学校だから。
12	坂野上	さかのうえ	1	・ 坂の上にあるから。
13	山河	さんか	1	・ 山と川、自然の豊かさ、それが東和の特色で宝だと思っているので、大切にしたい気持ちをこめて。
14	三校合同東和	さんこうごうどうとうわ	1	・ 3つの小学校が合わさる、つまり「合同」になるから覚えやすく簡単な校名にした。
15	自然	しぜん	1	・ 米、川、魚、全て自然に関することであり、自然をゆたかにしていく生徒になってほしいから。
16	新花	しんか	1	・ 東和の新しい花のようにいつも明るい学校であり続けてほしいから。
17	大和	たいわ	1	・ 登米市の人、みんな大きな和を持っているから。
18	東織	とうおり	1	・ 東和中学校の「東」と錦織小学校の「織」で、「東織小学校」にした。
19	とうわ	とうわ	1	・ 東和町だから。
20	東和総合	とうわそうごう	1	・ 3校が統合するから。
21	東和第一	とうわだいいち	1	・ 東和で一つの小学校だから。
22	東和統一	とうわとういつ	1	・ 東和地域の全ての学校が1つの学校になるから。
23	東和統合	とうわとうごう	1	・ 東和町だから。
24	東和蛍	とうわほたる	1	・ 蛍のように光っていて元気な小学生でいてほしいから。
25	登米	とめ	1	・ わかりやすいし、覚えやすいから。
26	なかよし	なかよし	1	・ いつもなかよしでいるから。
27	にこにこ	にこにこ	1	・ 3つの小学校が一緒になるから、笑いの絶えない子供たちが多そうだから。日常生活をにこにこして過ごしてほしいから。
28	錦米	にしきまい	1	・ 錦織小学校の錦と、米谷小学校の米(米川小学校の米)を合わせたから。
29	虹の森	にじのもり	1	・ 虹のようにいろんな色をもって、みんながかがやける森の中の小学校をイメージした。
30	ねこ	ねこ	1	・ ねこが好きだから。
31	米織川	まいおりかわ	1	・ 米谷小と錦織小と米川小の名前からとった。
32	米錦米東	まいにしきよねとう	1	・ 最初の一文字を書いたらいいと思う。
33	米々	まいまい	1	・ 米がおいしいから。
34	米谷錦織米川	まいやにしきおりよ ねかわ	1	・ 分かりやすいから。
35	三つ	みつつ	1	・ 三つの小学校が合わさるから。
36	みんなの	みんなの	1	・ みんないるから。
37	森の音	もりのね	1	・ 自然豊かな東和の森林に囲まれて、楽しい音楽を奏できるように、子供達の楽しい声が響くような小学校になるといいなという願いを込めてこの案にした。
38	山川	やまかわ	1	・ 東和町には、山や川がたくさんあるから。
39	豊か	ゆたか	1	・ この学校は豊かで平和だから。
40	米織	よねおり	1	・ 米谷と米川の「米」と、錦織の「織」を合わせて、3つの学校の名前が残るようにしたいと思い、この名前にした。
41	米川	よねかわ	1	・ ー
42	米錦谷	よねにしきや	1	・ 学校の名を忘れないように。
43	わくわく	わくわく	1	・ 「わくわく」という言葉を使うと、楽しそうな雰囲気になりそうだから。
44	新時代		1	・ 新しい学校だから。
45	東和四葉		1	・ 合わさった学校がハッピーな学校になってほしいと思ったから。
46	錦谷		1	・ 合わさった小学校の文字をとったらいいなと思った。

(仮称) 東和小学校の校章について

原案（応募作品）	最終デザイン（補作後）
作成者 及川 悠太 様	補作者 豊里小・中学校 宮崎 敏明 教頭
	
補作のポイント ○ 「東」と「和」のレタリングについて、始筆と終筆の統一を図った。 ○ 「東和」のデザインについて、作成者の意図を優先した上で、「小」のデザインとのバランスを補正したり、パーツを独立させたりした。 ○ 地の部分の白色角丸デザインがなくとも、「桜の花びら」並びに「星」のイメージが保持されるよう角を丸めた。	

校章の説明文

この校章は、5つの「小」の文字で「東和」を囲ったデザインです。

東和小学校が、米川、旧鱒淵、米谷、錦織、旧嵯峨立の5つの小学校が1つになった学校であることを、シンプルに真っ直ぐに表現しています。

「小」で囲われた形状は、新たな学び舎で育つ子どもたちの入学の季節、春の「桜の花びら」であり、また、一人ひとりの子どもたちが輝く「星」をイメージしています。

見慣れた東和中学校の校章と違和感なく並べることができ、長く使っても印象が古くならない、普遍的なデザインであることを意識しました。

補作にあたっては、校旗等刺繍用の金銀2色の使用例と印刷・表示等でのカラー使用が必要になった場合のための使用例も作成していただきました。

基本は、緑の単色パターンまたはモノクロパターンになりますが、校旗の刺繍や学用品等でのカラー使用時については、次頁の使用例のほか、背景色や映え方等により配色を選択して使用します。

モノクロパターン	刺繍用 金銀2色の使用例			
				
カラーの使用例				
				
				
				

(仮称) 東和小学校の校歌の選定方法について

1 各委員所属団体での意見集約の結果

第4回の会議で、校歌の選定方法について、A案の公募、B案の識者依頼、C案の独自制作、D案の東和中学校の校歌を活用する方法のうち、どの方法がよいか各委員所属団体で意見聴取することに決定しました。

第5回の会議では、各委員から意見聴取の結果を報告し、D案の東和中学校の校歌を活用する方法についての意見が最多となり、次点がB案の識者依頼となりました。

選定方法の案	各所属団体での意見集約結果
A案 公募	なし
B案 識者依頼	5団体（1団体はD案と同数）
C案 独自制作	なし
D案 東和中学校の校歌を活用	10団体（1団体はB案と同数）
その他（保護者、地域の意見を尊重など）	4団体

協議の結果、D案の東和中学校の校歌の歌詞の一部を変更して（仮称）東和小学校の校歌として使用することができるか事務局で著作権等の調査をし、その結果を踏まえて、開校準備委員会で選定方法を協議し、決定することを確認しました。

2 東和中学校の校歌活用に関する調査結果

第5回の会議での協議結果を踏まえ、東和中学校の校歌の作詞者及び作曲者のご遺族に、東和中学校の校歌の歌詞にある「東和中学校」の部分を「東和小学校」に変更し、（仮称）東和小学校の校歌として使用することができるかについて事務局で確認を行いました。

（1）作詞 扇畑忠雄氏のご遺族

・内諾

（2）作曲 海鋒義美氏のご遺族

・内諾

(仮称) 東和小学校の校歌について

1 経過

登米市立米谷小学校、錦織小学校及び米川小学校の統合により、令和7年4月1日に開校予定の(仮称)東和小学校の校歌について、令和4年10月から東和地域開校準備委員会において協議・検討を行ってきました。

その結果、令和5年9月26日に開催された第6回会議において、登米市立東和中学校校歌の歌詞の一部を変更し、(仮称)東和小学校の校歌とすることに決定しました。

2 一部変更する内容

(仮称) 東和小学校校歌	東和中学校校歌
作詞 扇畑 忠雄 ※歌詞の一部を変更 作曲 海鋒 義美	作詞 扇畑 忠雄 作曲 海鋒 義美
一 山並遠く 見はるかす ふるさとの国 青い空 光りかがやく 希望の瞳 無限の星座 仰ぎ見て 未来をめざす 若い夢 われらの <u>東和小学校</u>	一 山並遠く 見はるかす ふるさとの国 青い空 光りかがやく 希望の瞳 無限の星座 仰ぎ見て 未来をめざす 若い夢 われらの <u>東和中学校</u>
二 北上川の うねり行く ゆたかな土と 草の香よ こだまにひびく平和の祈り 真理の教え かえりみて 明るく開く 清い胸 われらの命 とこしえに	二 北上川の うねり行く ゆたかな土と 草の香よ こだまにひびく平和の祈り 真理の教え かえりみて 明るく開く 清い胸 われらの命 とこしえに
三 翼を打って 飛ぶ鳥の 自由と強さ 学びつつ 共にいそしむ 素直な心 理想の泉 汲みながら たゆまず進む 白い道 われらの望み 遂げるまで	三 翼を打って 飛ぶ鳥の 自由と強さ 学びつつ 共にいそしむ 素直な心 理想の泉 汲みながら たゆまず進む 白い道 われらの望み 遂げるまで

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	学校運営部会
部 会 長	米谷小学校長 若生 利幸

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務 局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・ 質問があった場合記入してくだ
R5.11.28	1	R5.11.27	米谷小学校校長室	①教材、備品関係について ②引越し計画、準備 ③市費、会計関係 ④新入学用品、教材の統一 ⑤運動着作成 ⑥スクールバス関係 ⑦その他	①(※参集者で東和小学校の校舎平面図と、3小学校の備品の画像を見ながら概要を確認) ③3月第4週辺りの引越しになる見込み。6年度夏休みまでに物品整理をする。図書や大きい備品等も情報を共有。児童の机と椅子は3小学校から集めることになりそう。冬休み中に各小学校を見学する。各校の状況を実際に確認する。3月18日あたりが修了式で、21日、22日辺りが引越し日になりそう。中学校で使える物は使う。なるべく荷物を減らす。各校の書類は各校で段ボールを用意し詰める。文書等は過去1年分(令和6年度分)のみを持ち出しそれより以前の物は置いていく。1年経過したら古い物から処分していく、でよいのでは。「学校日誌は文化財課が持っていく」という話がある。 ③教材費の口座引き落としシステムへ以降。学級費の扱いについて津山小に聞く。津山小に事務補助の職員が配置されていると聞いた。東和小でもぜひ配置してほしい。米川小では、合宿代、修学旅行費、卒業アルバム、集合写真、卒業式花代を積み立てているがR6末までに終了させる。 ④令和6年度入学用品は統一する。(米川小の防災頭巾については要検討。)。令和7年度の教材も、令和6年度と同様に12月から話を進める。時程の統一、行事の精選も進める。 ⑤現在仕様書を作成中。2社に依頼済み。2月初旬にプレゼン予定。3月には業者を決定。 ⑥運行会社が決まり次第、ルート図を作成。その後、各校で新入生の居住地等をもとに微調整。 ⑦学校見学の日程を調整する。	○		

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	学校運営部会
部 会 長	米谷小学校長 若生 利幸

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください)
R6.10.11	2	R6.10.3	米谷小学校校長室	○R7年度スクールバスについて (1) 東和小スクールバスルート及び停留所について (2) 東和小スクールバス保護者意向調査について (3) その他(情報交換)	(1)について ・バスルートおよびバス停留所原案を確定。 ・必要なバスの数7台。 ・嵯峨立ルートと相川ルートにジャンボタクシーを希望する。 (2)について ・10月10日付けで各校の保護者宛てに調査依頼を出す。グーグルフォームで回答を集計。回答期限は10月10日～10月18日。 (3)について ・一日入学の日程および会場について原案でよいか各校に持ち帰って検討。 ・歴代校長写真, 歴代PTA会長写真の扱いは, 米谷小は置いていく。錦織小, 米川小は各校で今後検討。 ・学校運営協議会は, 各校今年第3回目で話題を出し, 年内中に各校から三役程度が集まって(計9名), 今後について話し合う。	○		

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	交流事業・開校記念行事
部 会 長	錦織小学校 高須 由美

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事 務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・ 質問があった場合記入してくだ
R5.12.22	1	R5.12.19	錦織小学校校長室	①部会長、副部会長選任 ②今後の会議の進め方 ③事業計画について	① 部会長は錦織小学校校長、副部会長は錦織小学校教頭、庶務は錦織小学校副教務に決定 ② 事業計画について(別紙参照) ・回数は各学年とも1学期に1回、2学期に1回。必要に応じてオンラインでも交流する。 ・時期と会場については別紙のとおり 今後、教育課程部会と連携して日時を決定する ・内容については、1学期は交流(自己紹介や仲間づくり)。2学期は、3校合同で授業を行う。(別紙のとおり)教科等についての詳細は、次年度になってから学年ごとに計画する。	○		

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	教育課程部会
部 会 長	米川小学校 校長 菊地 俊輔

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問	意見・質問への回答等
							(開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	(開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください)
R5.10.30	1	R5.10.23	米川小学校	(1)部会長、副部会長の確認 (2)事業及びスケジュールの確認 (3)目指す学校像について (4)特色ある教育活動について	(1)部会長は、米川小学校・鈴木淳校長、副部会長は、米川小学校・石井大志教頭に決定。 (2)開校準備委員会の資料をもとに作成した細かな事業内容やスケジュールについて確認。 (3)3小学校の現在の教育目標、目指す児童像、目指す学校像及び「(仮称)東和小学校の学校づくりに関する意見集約結果」をもとに、令和5年度中に検討し、確定する。 (4)各小学校の特色ある教育活動について抽出し、すり合わせを行う。令和5年度中に検討し、(仮称)東和小学校の教育活動の概要を決定する。 ※(4)については、次回11月30日に第2回の部会を開催し、検討する。その結果及び③の内容については、校長連絡会で検討する。	○		

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	教育課程部会
部 会 長	米川小学校 校長 菊地 俊輔

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R5.12.13	2	R5.11.30	米川小学校	(1)特色ある教育活動等の検討 ①3校の現状と検討事項について ・地域と連携した取組 ・日課表 ・教科外指導 ・生活科、総合的な学習の時間 の内容 ・対外的な取組 ・各校の特色ある取組 ・保小中の連携 ・学校行事 ・その他 ②令和6年度に向けた計画の確認 ・合同交流活動(花山) ・授業日 (2)教育目標、目指す子供像等の検討	(1)3小学校の教務主任を中心に協議を行った。 ①3校の教育課程の現状について以下の点を中心に令和7年度の方向性を協議した。方向性については、校長連絡会で確認、検討することとした。 ・統合校で実施できることと、実施が難しいこと ・3校ですり合わせを行わなければならない事項 ・新たに計画しなければならない事項 ※3校の統合ではあるが、校舎が一緒になる中学校との調整も今後は必要になる。 ②5年生の合同交流活動(花山)は、令和6年度はこれまでどおり総合支所や中学校と連携して取り組むが、令和7年度からは学校単独で実施する。令和6年度の授業日については、夏季休業日を3日間短縮し、閉校式や開校準備のため学年末休業日を3日間増やす。 (2)校長連絡会(12/11)において、3小学校の現在の教育目標及び学校づくりに関する意見募集結果をもとに、統合校の教育目標及び目指す子供像について検討した。最終的には、令和6年度の新体制において、決定し、グランドデザイン(学校経営全体構想)を策定することとした。また、①の内容について確認した。			

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	教育課程部会
部 会 長	米川小学校 校長 菊地 俊輔

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R6.2.26	3	R6.2.19	米川小学校	(1)各校より進捗状況の報告 (2)次年度のスケジュールについて (3)その他	(1)各小学校より報告 ①米川小 ・教育計画の目次と各校分担当割当について提案 ・日課表、週時程について提案 ・儀式的行事の方向性について提案 ※提案事項について、次回の部会までに各校で検討する ②米谷小 ・主な学校行事について確認 ③錦織小 ・生活科・総合的な学習の時間の全体計画 ※次回部会で提案 (2)次回第4回部会を新年度の体制のもと開催する。時期は4月下旬～ 教育計画作成分担に基づいて夏休みくらいまでに各担当者で会議等を開催して教育計画の作成を進める。 (3)教育課程の編成にあたっては、中学校との調整が必要になってくるので、連携しながら進めていく。			

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	教育課程部会
部 会 長	米川小学校 校長 菊地 俊輔

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください)
R6.8.23	4	R6.4.26	米川小学校	(1)教育計画の作成 (2)各校より進捗状況の報告 (3)今後のスケジュール (4)その他	(1)各校の作成分担を再度確認 (2)各小学校より報告 ①米川小 ・日課表、週時程について提案 ※昼休み以降の時程について繰り上げ、下校時刻を早める。次回再提案 ・開校記念式典から始業式、入学式までの日程について、次回提案。 ※開校記念式典の日にち、参加体勢を確認する。 ②米谷小※欠席 ③錦織小 ・開校オリエンテーションについて提案 ※実施2週間前までに活動内容を決定・連絡。 ※基本的には開催校で活動内容を決めるが、2学期は3校の担任間で相談する。 (3)今後の進め方について確認・協議 ①東和中との確認 ・各校が分担している内容で中学校と確認・調整すべき事項を洗い出す。 ・米川小で集約し、中学校区の教務主任者会(5/24)で共有する。 ②次回の開催日 ・5月28日を予定。※米谷小の状況により変更 (4)各校の様子について情報交換			

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	教育課程部会
部 会 長	米川小学校 校長 菊地 俊輔

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R6.8.23	5	R6.7.19	米川小学校	(1)週時程 (2)令和7年度年度始の儀式的行事 ①開校記念式典 ②始業式 ③入学式 (3)第1回学習参観 (4)その他 ・各校の進捗状況、今後のスケジュール等	(1)週時程 ・前回部会後、3校校長による話し合いを受け、改めて3案を提示。 ・時程B案(1, 3, 5校時の始まりが中学校と揃っている)を基に修正し、中学校と協議する。 ・体育館の使用…体育の授業で小学校が使用する際は、原則2学年で使用する。活動内容によっては、相談の上、中学校と半面ずつ使用することもある。 (2)①開校記念式典… 4月4日(金) ・児童の参加…教育委員会に要確認←担当:米川小 ・6年生のみの参加ならば可能ではないか。 →移動手段案:旧小学校に集合し、そこからバスで輸送。下校時も同様。旧小学校までは、各家庭で。(徒歩または送迎) ②始業式、入学式 ・第1案…4月 9日(水)始業式:3校時限, 4月10日(木)入学式※2～6年は臨時休校 ・第2案…4月10日(木)披露式、始業、入学式 ※給食開始は4月11日(金) (3)4月25日(金)に実施…参観授業(5校時)、PTA総会、学級懇談会 ※統合後のため、例年より時期を遅らせて設定。 (4)①家庭訪問 ・バス指導をしながら家の位置確認を行う。 ②登下校バス ・原則として徒歩通学は無し。 ※各校の学区からのルートをお盆前に教育委員会と一緒にバス停等の位置を確認する。← 担当:各校 ※次年度のバス利用に関わるアンケート用紙を8/26に配付予定←担当:米谷小 ③中学校との協議・確認 ・教務主任者間での話し合いを夏休み中に開催←担当:米川小			

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	教育課程部会
部 会 長	米川小学校 校長 菊地 俊輔

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R6.8.23	6	R6.7.30	米川小学校	※中学校の教務主任を交え、中学校区として開催 (1)週時程 (2)令和7年度の行事 (3)その他 ・各校の進捗状況、今後のスケジュール等	(1)①朝の活動 ・中学校：曜日に内容を決めて取り組んでおり、時程から省くことはできない。 ・小学校も朝の活動を設定 ※体育館の使用割り当てを組むうえで、小と中の時程を大きくずらすことはできないため。 ※活動内容については、担当校(米川小)が次回提案。 ②体育館の使用 ・小学校の体育の授業時は、原則2学年で一緒に使用 ・小学校の授業開始時に中学校がまだ授業中の場合は、ギャラリーで準備運動を行って待つ。 ③昼休みを5分延長 ・遊び時間の確保のため。昼休み以降5分ずつ後へずれらす。 ④下校時刻 ・5校時限14:40、6校時限15:30 ⑤クラブ活動・委員会活動 ・月曜日6校時に設定 ※ 中学校は月曜日が基本的に5時間授業のため (2)①儀式的行事 ・開校記念式典…4/4(金) 2～6年生参加予定 バス使用 ※市の方針 ・披露式・始業式…4/10(木) 3校時限 ・入学式…4/11(金) 2～6年生は臨時休校 ・他の始業式・終業式・修了式… 中学校と開始時刻を調整して実施 ・卒業式…3/18(木)? 練習等、小学校優先で体育館使用 ※体育館のパイプ椅子や長机等の準備・片付けは、中学校(生徒)の協力もらえる。 ②健康・体育的行事 ・運動会…5/17(土) 短期間の練習で取り組める内容で実施。 ※運動会前の校庭整備(草取り)は小学校PTAで行う。 ※8月の校庭整備は中学校PTAが行う。 ※学校運営協議会等に草刈りのお手伝いを依頼してはどうか。 ・プール清掃…中総体の予備日の月曜日 ※中学校の計画に実施日を合わせる。 ※小学校は高学年のみが作業を分担する。 ・各種避難訓練 ※中学校区の防災主任で検討・調整 ← 担当: 米谷小 ※現在の中学校の計画を中心にして小学校を組み込む。 ※学校安全の計画も中学校のものを中心にしていく。 ・交通安全教室…春1回のみ実施。 ※内容…バスの乗り方の指導と自転車の乗り方、または道路の歩行の仕方のDVDの視聴			

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	教育課程部会
部 会 長	米川小学校 校長 菊地 俊輔

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R6.8.23	6	R6.7.30	米川小学校	※中学校の教務主任を交え、中学校区として開催 (1)週時程 (2)令和7年度の行事 (3)その他 ・各校の進捗状況、今後のスケジュール等	③学芸的行事 ・学習発表会…11/8(土) 児童公開11/5(水) ※中学校合唱コンクール10/18(土) ④集団宿泊行事 ・5年宿泊合宿(松島野活)…予約:錦織小 計画作成:米谷小 ・6年修学旅行(会津若松)…予約:米谷小 計画作成:米谷小 ⑤その他の行事 ・学習参観…中学校と同日開催にしない。 ・学年PTA行事は実施しなくてもよいのではないか。(小・中とも) ※PTAと協議して決める必要がある。←小学校担当:錦織小 ※第2回部会では、令和7年度のみ実施となっている。 ⑥中学校より要望 ・考査の期間は大きな行事は入れないでほしい。			
					(3)情報交換 ○卒業アルバム等写真屋の選定…今後検討 ※現在、中学校を含めた4校は別々の写真屋さん ○清掃分担…基本的には、小学校が使用する教室を小学校が分担。共有部分の分担も出てくる予定。 ○小・中連携で行えそうなもの(行事、委員会(生徒会)活動等)については、軌道に乗ってから検討していく。 ○総合的な学習…小学校と中学校で内容が重ならないように単元計画をしていく。担当:錦織小 ○事務部より ・音楽文化祭の送迎バス等、通学バス以外の使用でお金の掛かるものがどれくらいあるのかを早めに把握したい。電車運賃、入館料等も。 ※各学年の校外学習の計画を立てる必要がある。←担当:錦織小			

教育目標

夢に向かって主体的に行動できる児童の育成

目指す児童像

自ら学び考える児童

思いやりの心を持ち
共に高め合う児童

しなやかで強い
心と体を育む児童

目指す学校像

- 児童や職員一人一人にとって行きたくなる学校
- 優しさと思いやり、活気に満ちた学校
- 保護者や地域から信頼される学校

教育のDX推進
&
働き方改革

学校経営の基本方針

教育目標の具現化を目指し、職員が一丸となって教育活動を展開することにより、児童が「この学校で学べるのがうれしい」と心から思える学校にする

1. 一人一人のよさを引き出し、個性を伸ばす指導によって児童が意欲的に学ぶことができる活気ある学校づくりに努める。
2. 全職員がやる気と誇りを持ち、学校運営に積極的に参画できる学校づくりに努める。
3. 保護者や地域等と連携して、安全・安心で信頼される学校づくりに努める。
4. 学校運営協議会で熟議を深め、地域の特色を生かした教育活動を推進し、魅力ある学校づくりに努める。

目指す教師像

- 教育目標の達成を目指し、協働して実践しようとする教師
- 児童と共に夢を持ち、夢を育もうとする教師
- 情熱や志を持って、成長し続けようとする教師

肯定的で
共感的な
指導実践

ともにうれしいわたち

重点努力事項 We want to feel happy together.

自ら学び考える児童(知)

- 問題発見・課題解決力の育成と体験活動の充実
- 表現力の系統的育成(プレゼン力・質問する力)
- 教科横断的な教育実践
- 読書習慣・音読力の育成

思いやりの心を持ち、共に高め合う児童(徳)

- 安全・安心な居場所づくり
- MAPやp4cを活用した絆づくり
- 夢や希望を育むキャリア教育の充実
- 道徳・人権教育の充実
- インクルーシブ教育の展開

しなやかで強い心と体を育む児童(体)

- 体力作り
- 外遊びの奨励
- みやぎWeb運動広場の活用
- 地域と連携した安全教育
- 地域食材を生かした食育

評価の指標

児童による学習評価

児童による自己評価(学校生活アンケート等)

全国学力・学習状況調査(児童質問紙調査)

全国体力・運動能力、運動習慣等調査(児童)

市標準学力調査(児童)

Hyper-QU調査(児童)

学校評価アンケート(児童・保護者・職員等)

コミュニティ・スクールの推進

～学校・地域・家庭が一体となって児童一人一人の幸せと成長を支えるために～
《教職員の資質・能力の向上》《家庭や地域との協働・連携》《学校安全の強化》

Educational Goals

Nurturing children who can take the initiative to achieve their dreams

Image of children

Learn and think for yourself

Have compassion and lift each other up

Have a supple and strong body and mind

Image of the school

A school where every student and staff member wants to go

A school filled with kindness, compassion, and vitality

A school trusted by parents and the community

DX Promotion of Education

work-style reform

Basic Management Policy

Aiming to realize our educational goals, our staff will work together to develop educational activities to make the school a place where children can truly feel "happy to learn at this school" .

Guidance that brings out the best in each individual and develops individuality

A school where all employees are motivated and proud to actively participate in school management

Safe, secure, and reliable schools in cooperation with parents, local communities

Teachers to aspire to be

Teachers who are willing to work together to achieve educational goals

Teachers who have dreams with children and try to nurture those dreams.

Teachers who have passion and ambition and try to keep growing.

Positive Empathetic Guidance

とてうれいわたしたち We want to feel happy together.

Priority Measures

Children who learn and think for themselves

Developing problem-finding and problem-solving skills and enriching experiential activities

Systematic development of expressive abilities (presentation skills and questioning skills)

Cross-disciplinary educational practices

Children who have compassion and improve each other

Creating a safe and secure place

Building bonds using MAP and p4c

Enhancing career education to foster dreams and hopes

Enhancing moral and human rights education

Developing inclusive education

Children who develop flexible and strong minds and bodies

Encourage outdoor play

Utilize the Miyagi Web Sports Grounds

Safety education in cooperation with the local community

Food education using local ingredients

Promoting community school

~Schools, communities, and families working together to support the happiness and growth of each and every child~

《Improving the qualities and abilities of teachers and staff》

《Collaboration and cooperation with families and communities》

《Strengthening school safety》

	1 学期	2 学期	3 学期	備考
3 年生	○野菜を育てよう（35） ・バケツいねを育てる ・畑に特産野菜を植える ・成長の過程やお世話の内容を記録する・米を収穫する・野菜を収穫する・6月 グリーンポート見学 ・これまでの取り組みを振り返り、まとめる	○東和の森林について調べよう（10） ・調べたことを整理してまとめる	○自然災害ってななに（25） ・地震が起きたら ・大雨が続いたら ・校内の危険 ・調べたことを整理してまとめる	
4 年生	○東和の川の役割について調査しよう（40） ・くらしや農業との関わり ・水質調査 ・災害 ・9月 現地調査（2回） ・調べたことを整理し、まとめる	○福祉ってななに（30） ・若草園交流・障害について知る・障害について調べる ・キャップハンディ体験をしよう ・ユニバーサルデザイン、バリアフリーについて知る ・学習したことやこれまでの取り組みを整理してまとめる		
5 年生	○東和町の魅力発見！（40） ・東和町の自然，歴史，文化について調査する・調べたことを整理する・調べたことを整理し，発信する方法を考える・9月 現地調査（2回） ・良さや課題を見付ける・解決策や自分たちにできることまとめる	○松島自然の家に行こう（35） ・松島自然の家での活動内容を知る・役割・分担を話し合う・活動への準備を進める ・活動に取り組む・活動を振り返り，まとめる・下学年に報告する		
6 年生	○会津へ歴史探訪をしよう（30） ・会津若松について学ぼう（歴史等について知り，まとめる）・自主見学や活動の準備をする・活動を振り返り，まとめる・報告会する	○東和の森を守ろう（自然）（15） 植樹祭（・植樹活動・生き物調査・整備など）・活動をまとめる	○東和の未来について考えよう（25） ・5年生までの活動から分かった良さ，課題解決策を元に自分たちでできることを実践，発信する ・7月 現地調査 ・取組を整理して，未来新聞にまとめる・発表会をする	

令和7年度 生活科（地域に関わる分野）・総合的な学習の時間 系統一覧表

		低学年		中学年		高学年		
学年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
		生活科（1年：102）（2年：105）		総合的な学習の時間（70）				
テーマ		自分たちが暮らす地域の自然や文化などの現状を知り、良さや課題を見付ける ➤ 良さや課題の解決策を考え、提案、実践、発信する ➤						
身近な地域学習	自然環境	山、川	町	山、町	川	山、町	山	東和の未来について考えよう （未来新聞）
		・季節体験活動 ・いきもの探し	いきものなかよし	東和の森林について調べよう	東和の川の役割について調査しよう	東和の魅力発見! ・自然・歴史・文化	東和の森を守ろう	
			野菜を育てよう	バケツ稲				
				野菜を育てよう（食育）				
	文化		東和町探検					
	福祉		地域の人々と関わろう		福祉ってななに （キャップハンディ体験、若草園交流）			
	防災			自然災害ってななに				
		他地域探検	他地域探検			松島自然の家に行こう	会津へ歴史探訪	
			公共施設図書館の利用					

※各教科での内容はここでは表記していない。

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	PTA組織及び事業内容検討部会
部 会 長	錦織小学校 高橋 洋一

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください。)
R6.10.18	1	R6.9.13	錦織小学校2年生教室	R7年度のPTA体制について	○危険箇所の把握 運動会の手伝い 早朝作業 講演会 広報は必要ではないか ○市P、県Pに必ず所属しなくてはならないのか今後確認 ○PTAにかわる別の会を設置するかPTAを継続するかは市P等への所属の仕方が分かり次第、再度検討	○		
R6.10.18	2	R6.10.7	錦織小学校2年生教室	PTAを組織するかどうか PTA執行部について(役職と人数) PTA専門部について(活動内容と必要な人数)	○R7年度PTAを組織する。 ○市P、県Pに所属するかはR7東和小学校PTA総会で決定 ○PTA組織について 執行部 会長1名 副会長2名 庶務1名 監事2名 文化部長1名 厚生部長1名 会長は地区ごとに輪番制 R7 米川 R8米谷 R9錦織 専門部(各地区2名ずつ) 厚生部6名 執行部監事2名 危険箇所 運動会 早朝作業1回 文化部6名 執行部庶務1名 講演会 広報	○		

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	PTA組織及び事業内容検討部会
部 会 長	錦織小学校 高橋 洋一

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事 務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・ 質問があった場合記入してくだ
R6.11.13	3	R6.11.6	錦織小学校2 年生教室	PTA会則について PTA執行部について(役職名の変更) 学年PTAについて PTA役員の選出について	○会則についての検討 おおまかな素案を作製 ○執行部の庶務の名称を幹事とし、別に庶務を設ける。 ○1月末までに各校で執行部候補2名 文化部候補2名、厚生部候補2名選出 ○ 2/17～2/22の週に顔合わせ:執行部候補のみ(会場:錦織小学校)PTA組織再編委員(各校現会長、副会長等)も参加する。 ○各校の解散総会で役員候補ということで承認をもらう ○令和7年度も学年PTA行事を行う方向 ○市P、県Pへの参加については令和7年度のPTA総会ではかるため、事前に各校PTA会員に解散総会の折などにその旨話し、総会まで考えておいてもらう。 ○4月はじめに第1回執行部会開催予定 4月の総会準備 ○拡大役員会の持ち方(年2回 5月と2月の予定) ○予算、会費、納入方法、旅費(今後検討予定)			

東和地域開校準備委員会専門部会 協議・検討事項 報告様式

部 会 名	PTA組織及び事業内容検討部会
部 会 長	錦織小学校 高橋 洋一

※ 内容は簡潔に記載願います。（セル内の改行はAlt+Enterキーでお願いします。）

報告日	回数	開催日	会場	協議・検討事項	協議・検討経過・結果	資料	開校準備委員会 からの意見・質問 (開校準備委員会開催後に事務局で記入します。)	意見・質問への回答等 (開校準備委員会からの意見・質問があった場合記入してください)
R7.2.25	4	R7.2.21	錦織小学校多目的ホール	東和小学校PTA執行部役員の選出 東和小学校登校坂について PTA会則について 東和小学校PTA総会次第について 今後の役員の選出方法について	○執行部員決定 R7年度総会で承認をもらう。 ○登校坂について 通学は原則バスの送迎は車のすれ違いを避けるために基本坂の下で行う。事情があるときは上まであがることは可能。その場合バス時間を避ける。上まであがった場合は、上で待機する場合がある。下の駐車場の使い方のルールは中学校と共有する。上まで送るときは学びポケットで学校に事前に連絡する。 ○PTA会則については今回の案をもとに第1回執行部会で協議する。 ○総会次第について確認した。 ○今後の役員選出は3年間は各地区から候補者を出す。その後どのような方法が良いか検討する。 ○今後の学年PTAの委員の人数についても方向性を確認。			